



ほそかわけいichi  
細川恵一議員

## 負担軽減策はあるか

国保制度

### 答 税条例の基準に従う



毎日の健康管理は欠かさずに

**問** 国保税と協会けんぽの保険料の格差を解消するべきではないか。

**町長** 国における軽減額化された際に実施されるべきものと考えている。

**町長** 高水準の保険給付を維持していくため、保険税率の改正は保険給付の動向や県の次期運営方針の状況を見極めてから検討する。

**町長** 国保に関する減免措置はどのように進めているか。

**問** 子どもに係る保険税均等割の軽減措置の導入について、町の見解は。

**町長** 税条例などの基準に従い、失業、疾病、災害の事情により生活が著しく困難であると認められた人に対し、減免を実施している。

## 農政問題

### 農業者の生活を守るには

#### 答 関係団体と連携・推進

**問** 農業者の生活を守るための取り組みは。

**町長** 農業で活躍できる環境づくりを行い農産物の生産、産直販売、農産加工など6次産業化や経営多角化の推進をする。

**問** 基幹産業としての農業をさらに活性化させる取り組みは。

**町長** 生産基盤の整備、担い手の育成、食

料自給率の供給力を強化し、いきいきと取り組める農業の確立を目指すしていく。

**問** 国の「農業次世代人材投資事業」の予算額減額に伴う町への影響と対策は。

**町長** 9経営体10人が事業を活用している。内示を受けた交付額は必要額に対し9割程度となっており、県に対し全額交付を要望している。



そばの里まつりでおいしい「稲一のそば」

## 敬老会

### 新たな開催方法とは

#### 答 町主体で実施する方針

**問** 敬老会の開催、在り方の協議は、どのように進められたのか。

**町長** 今回の提言を受け、実施方法の見直しを行い、来年度以降は町が主体となり、年齢を限定した集合方式で実施する方針である。

**町長** 全地区の社会福祉協議会との会議で各地区の実態を共有し協議した結果、今後は町主体で実施するのが望ましいとの提言を受けた。

**町長** 全地区の社会福祉協議会との会議で各地区の実態を共有し協議した結果、今後は町主体で実施するのが望ましいとの提言を受けた。

**町長** 今回の提言を受け、実施方法の見直しを行い、来年度以降は町が主体となり、年齢を限定した集合方式で実施する方針である。

**町長** 今回の提言を受け、実施方法の見直しを行い、来年度以降は町が主体となり、年齢を限定した集合方式で実施する方針である。

**問** 社会福祉協議会への委託方式が困難であるなら、今後町は

**町長** 今回の提言を受け、実施方法の見直しを行い、来年度以降は町が主体となり、年齢を限定した集合方式で実施する方針である。

**町長** 今回の提言を受け、実施方法の見直しを行い、来年度以降は町が主体となり、年齢を限定した集合方式で実施する方針である。



おいかわ  
及川ひとみ議員



みんなと会える楽しい敬老会（水分地区）

## 共有施設で活動はどうか

### 答 教育活動に支障がないよう努める

学校再編

**問** 東部地区新校舎グループラウンドが狭くなるが、中学生と小学生の活動はどうなるのか。

**教育長** 小学生向けのサブグラウンドを設置

**問** 新校舎には、小中学生が共有する教室などがある。日常の教育活動に支障はないのか。

**問** 小中学生が一緒に利用する保健室や図書室は、それぞれにすべきではないか。

**教育長** 一部共有する特別教室などがある。日常の教育活動に支障はないのか。

**教育長** 小中一貫校は、新しい時代の学校である。コンパクトスクールとして、機能的に、いろいろな人的交流が図れるような組み合わせで配置も考えていく。



～夢と希望をのせて～ 東部一貫校配置図（案）

**教育長** 小学生向けのサブグラウンドを設置

**教育長** 小中一貫校は、新しい時代の学校である。コンパクトスクールとして、機能的に、いろいろな人的交流が図れるような組み合わせで配置も考えていく。